

# 服薬情報提供書等を通じた連携力向上研修会 ～失敗例から学ぼう～

公益社団法人茨城県薬剤師会 地域医療委員会

調剤報酬においては「服薬情報等提供料」など、情報連携に係る点数が新設されていますが、薬局薬剤師が処方医・病院薬剤師に対して情報提供を行うにあたって、何に着目し、どのように情報提供書にまとめれば良いのかわからないといった声があります。

そこで、薬局薬剤師から発出する、医療機関（処方医や薬剤部）に向けた情報提供書について、特に失敗例などの事例を挙げ、どういう点が失敗につながったと思われるか、また、どうすればよかったのかを検討しあえるような研修会を、下記により企画いたしましたので、ぜひお申込みください。



記

日 時：令和6年1月29日（月）19時～21時

開催方法：「Zoom ミーティング」を利用したオンラインでの開催

※受講にはインターネットに接続可能なパソコンやスマートフォンが必要です。

また、データ通信量が多いため、データ通信量無制限環境下での受講を推奨します。

内 容：「ポリファーマシーに関わるトレーシングレポートについて考えよう」

茨城県薬剤師会 地域医療委員会 坂本岳志 委員

「より活用できるトレーシングレポートを目指して」

茨城県薬剤師会 地域医療委員会 野口洋子 委員

※グループ討議を含むため、パソコンやスマホ等からご自身の顔表示と発言を求める場面がありますが、気軽に参加できる内容です。

参加対象：茨城県内で勤務する薬剤師（定員 60 名）

参加費：茨城県薬剤師会員 2,200 円（税込）、非会員 5,500 円（税込）

お申込み：茨城県薬剤師会ホームページ「お知らせ」の本研修会の案内ページに設ける「受講申込」フォームから、令和5年12月22日（金）までにお申込みください。  
受講者には1月上旬には受講のご案内をいたします。

研修単位：日本薬剤師研修センター研修1単位を予定

お問合せ：茨城県薬剤師会事務局（大貫、薄井）電話 029-306-8934